

臨床検査の保険適用について(平成28年8月収載予定)

		測定項目	参考点数	頁数
①	E3 (新項目)	25-ヒドロキシビタミンD	D007 血液化学検査 57 1, 25-ジヒドロキシビタミンD ₃ 400点	2

臨床検査の保険適用について

区分 E3（新項目）

測定項目	測定方法	主な測定目的	点数
25-ヒドロキシビタミンD	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	血清中の25-ヒドロキシビタミンD濃度の測定(ビタミンD欠乏症の診断の補助)	400点

<留意事項案>

- (1) 25-ヒドロキシビタミンDは、CLIA法により、ビタミンD欠乏性くる病・骨軟化症の診断時又はそれらの疾患に対する治療中に算定できる。ただし、診断時においては1回、その後は3月に1回を限度として算定する。

(参考)

- ・ 保険適用希望業者 協和メデックス株式会社
- ・ 商品名 リエゾン 25水酸化ビタミンD トータル
- ・ 参考点数 「D007」血液化学検査
「57」1, 25-ジヒドロキシビタミンD₃ 400点

保険適用希望のあった新規の検査項目の概要

【区 分】 E3（新規項目）

【測定項目】 25-ヒドロキシビタミンD

【測定方法】 化学発光免疫測定法（CLIA法）

【測定内容】 血清中の 25-ヒドロキシビタミンD濃度の測定（ビタミンD欠乏症の診断の補助）

【主な対象】 ビタミンD欠乏性くる病・骨軟化症の患者（骨変形や低身長、痙攣等の症状を認める疾患）

【有用性】 25-ヒドロキシビタミンD濃度を測定することで、ビタミンD欠乏の有無を評価し、類似疾患との鑑別診断ならびに適切な治療を行うことができる。

【本品（CLIA法）の診断性能・測定原理】 出典：企業資料（一部改変）

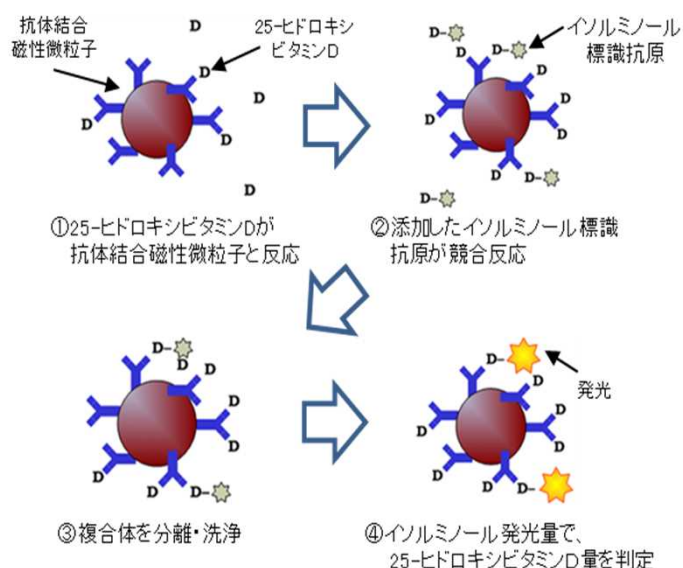
25-ヒドロキシビタミンD測定による正診率

		ビタミンD欠乏症		計
		有病	無病	
本品	≤15ng/mL	33	1	34
	>15ng/mL	1	11	12
計		34	12	46

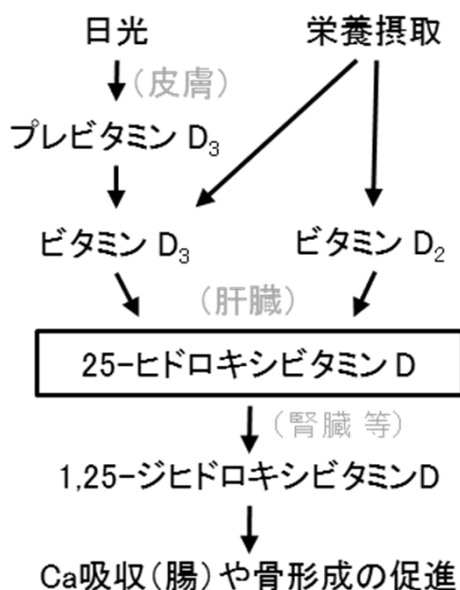
全体正診率	95.7 %
有病正診率	97.1 %
無病正診率	91.7 %

* 活性型ビタミンD
投与症例及び判定不明症例を除く

測定原理



【ビタミンDの代謝】 出典：企業資料（一部改変）



【くる病・骨軟化症の鑑別】 出典：関連学会資料（一部改変）

